

政策目標	4	みんなで行動する環境の街						
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり						
施策の基本方針								
<p>みどり豊かな美しい風格のある街並みを実現するため、市民や企業とともに、誰もが安心して活用できるみどりの保全と創出を進めます。また、豊かな自然環境や生物多様性を守るため、札幌に息づくさまざまな動植物の保全に取り組むとともに、市民が動物に親しむ機会を充実します。</p>								
計画事業費の執行状況								
施策番号	事業名	計画事業費	事業費(単位:千円)				合計	進捗率(%)
			23年度(決算)	24年度(予算)	25年度(予算)	26年度(予算)		
施策1 協働で取り組むみどりの保全・育成								
	みどり豊かな街づくり支援事業	78,000	3,783	4,700			8,483	10.9
	さっぽろふるさとの森づくり事業	36,000	6,230	9,000			15,230	42.3
	地域と創る公園再整備事業【再掲】	2,604,000	569,428	661,000			1,230,428	47.3
	市民参加型さっぽろ元気ファームモデル事業【再掲】	5,000	0	1,100			1,100	22.0
	みどりとふれあい豊かな地域づくり事業	4,000	4	2,771			2,775	69.4
施策2 安らぎを感じる憩いとうるおいの場の創出								
	都心部みどりの空間づくり事業	58,000	4,868	14,700			19,568	33.7
	主要幹線みどりのボリュームアップ事業	140,000	20,000	37,600			57,600	41.1
	安全・安心な公園再整備事業	3,590,000	838,680	921,000			1,759,680	49.0
	地域と創る公園再整備事業	2,604,000	569,428	661,000			1,230,428	47.3
	丘珠空港周辺のまちづくり事業	2,038,000	851,661	486,500			1,338,161	65.7
施策3 札幌に息づく動植物の保全と共生								
	生物多様性推進事業	61,000	10,435	12,600			23,035	37.8
	みどり資源の保全推進事業	252,000	106,744	64,000			170,744	67.8
	アジアゾーン・アフリカゾーン整備事業	2,873,000	211,126	982,514			1,193,640	41.5
	遊具広場整備	83,000	2,812	72,000			74,812	90.1
	ゾウ導入検討調査	10,000	1,495	3,000			4,495	45.0
	北海道の野生動物復元推進事業	4,000	1,109	1,000			2,109	52.7
重点課題合計		14,440,000	3,197,803	3,934,485	0	0	7,132,288	49.4

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

計画事業費と予算額、予算額と決算額との主なかい離の理由

23年度	【アジアゾーン・アフリカゾーン】減:事業進捗が遅れ、次年度への繰り越しとなったため。
24年度	
4年間を通して	

政策目標	4	みんなで行動する環境の街					
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり					
達成目標の状況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策1 協働で取り組むみどりの保全・育成							
みどり豊かな街づくり支援事業							
1	新たな助成制度の創設	—	—				創設 (25年度)
さっぽろふるさとの森づくり事業							
2	さっぽろふるさとの森づくり事業による植樹面積(累計)	—	13,350㎡				30,000㎡
地域と創る公園再整備事業【再掲】							
3	市民参加により機能の見直しが行われた公園数(累計)	314カ所	337カ所				411カ所
市民参加型さっぽろ元気ファームモデル事業【再掲】							
4	さっぽろ元気ファームの開設数	—	—				2カ所
みどりとふれあい豊かな地域づくり事業							
5	みどりのカーテンモニター参加者数	—	0人				100人
施策2 安らぎを感じる憩いとうるおいの場の創出							
都心部みどりの空間づくり事業							
6	都心部の樹冠形成路線数	—	—				12路線
7	コンテナガーデンの設置箇所数	2カ所	3カ所				4カ所
主要幹線みどりのボリュームアップ事業							
8	主要幹線の樹冠形成路線数	—	8路線				22路線
安全・安心な公園再整備事業							
9	公園のトイレの身障者対応率	30%	31%				34%
地域と創る公園再整備事業							
10	市民参加により機能の見直しが行われた公園数(累計)	314カ所	337カ所				411カ所
丘珠空港周辺のまちづくり事業							
11	丘珠空港緑地整備面積	25.2ha	25.8ha				32.0ha
施策3 札幌に息づく動植物の保全と共生							
生物多様性推進事業							
12	生物多様性さっぽろ戦略の策定	—	策定に着手				策定 (24年度)
13	希少種配慮ガイドラインの作成	—	未着手				作成
みどり資源の保全推進事業							
14	都市環境林面積	1,697ha	1,706ha				1,730ha
アジアゾーン・アフリカゾーン整備事業							
15	アジアゾーンの整備	—	建設中 (進捗率20%)				整備 (24年度)
16	アフリカゾーンの整備	—	基本計画の策定				整備
遊具広場整備							
17	遊具広場の整備	—	基本計画の策定				整備 (24年度)
ゾウ導入検討調査							
18	ゾウ導入の可否の決定	—	検討中				決定
北海道の野生動物復元推進事業							
19	保護した猛きん類のうち放鳥した件数(累計)	—	1羽				3羽

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	4	みんなで行動する環境の街					
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり					
さっぽろ“えがお”指標の動向							
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
市民意識・行動指標							
67	身近なみどりの満足度	68.1% (22年度)	66.1% (23年度)				75% (26年度)
		現状値とほぼ変わらず、高い水準で指標が推移しているが、事業を着実に進めていくことにより、数値の上昇が見込まれる。					
68	みどりづくりなどに参加した人の割合	39% (21年度)	38.0% (23年度)				45% (26年度)
		現状値とほぼ変わらない数値で指標が推移しているが、事業を着実に進めていくことにより、数値の上昇が見込まれる。					
社会成果指標							
69	みどりのまちづくり活動実施団体数	141団体 (22年度)	175団体 (23年度)				200団体 (26年度)
		市民との協働による緑のまちづくりを進めたことが、活動実施団体数増に寄与したと思われる。					
70	生物多様性に資する環境配慮行動(環境に配慮した契約など)に取り組んでいる事業者の割合	40% (23年度)	—				60% (26年度)
71	円山動物園入園者数	83万人 (22年度)	791,754人 (23年度)				100万人 (26年度)
		「キッズタウン」や「スノーフェスティバル」の実施など、一年を通じて楽しめる動物園づくりを進めたが、春先の天候不順や台風などの要因により、入園者数が減少したと考えられる。					

注: 番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政策目標	4	みんなで行動する環境の街
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり
事業実績、評価と反省、今後の取り組み等		
施策1	協働で取り組むみどりの保全・育成	
23年度の主な取組内容(実績)		
タウンガーデナーなど市民ボランティアへの支援のため、支給品の資材購入、植物専門家の派遣等を実施。	手稲区山口緑地において、9月14日に市民植樹祭を開催(植樹祭参加人数440人、植樹本数2,950本)。	
みどりのカーテンを清田区役所・土木センターで設置。		
24年度の主な取組内容(予定)		
タウンガーデナーなど市民ボランティアへの支援のため、支給品の資材購入、植物専門家の派遣等を継続実施。	北区「あいの里・福移の森緑地」において市民植樹祭を開催。	
清田区において、ガーデニング講習会、オープンガーデン見学会、ガーデニングフォトコンテストを実施。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【みどり豊かな街づくり支援事業】市民一人一人の活動から団体による活動まで、みどり豊かなまちづくりにつながる市民自治の取り組みを促進するとともに、みどりを通じた人と人とのつながりやコミュニティを醸成することにより、成果指標へ貢献している。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【さっぽろふるさとの森づくり事業】市民や企業等との協働による森づくりに継続的に取り組むことにより、潤いのあるみどり豊かな街づくりが推進されるとともに、市民が森づくりに参加することで、緑化に対する理解や意識が向上することが期待される。		
施策2	安らぎを感じる憩いとうるおいの場の創出	
23年度の主な取組内容(実績)		
北国の花で彩ったコンテナガーデンを市内3カ所に設置。	主要幹線の街路樹の手入れ(剪定)を8路線で実施。	
バリアフリー化や大型遊具・運動施設など公園再整備を実施。	市民参加による公園リフレッシュ工事を23カ所実施。	
24年度の主な取組内容(予定)		
コンテナガーデンを市内3箇所に設置。都心部の街路樹の手入れ(剪定)を12路線で実施。	主要幹線の街路樹の手入れ(剪定)を22路線で実施。	
バリアフリー化や大型遊具・運動施設など公園再整備を実施。	市民参加による公園リフレッシュ工事を23カ所実施。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【地域と創る公園再整備事業】地域の多様なニーズに対応し、利用者の視点に立って使いやすさを求めた公園は広く市民に親しまれることから、公園利用者の満足度向上が期待される。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【都心部みどりの空間づくり】コンテナガーデンについては、北国(札幌)をイメージすることができる特徴ある草花の植栽を行い、そこを訪れた人々の満足度アップを目指す。また、都心部の街路樹については、道路の機能性や安全性確保とのバランスを図りながら、適切な時期にきめ細かな手入れ(剪定)を実施し、街路樹をその特性に合わせた緑量感のある姿に保ち育てることを進めていく。		

政策目標	4	みんなで行動する環境の街
重点課題	2	多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり
事業実績、評価と反省、今後の取り組み等		
施策3	札幌に息づく動植物の保全と共生	
23年度の主な取組内容(実績)		
「生物多様性さっぽろ戦略」策定のため、基礎調査を行うとともに、環境審議会において生物多様性部会を設置して審議。		都市環境林用地を取得。
アフリカゾーンの基本計画策定。		ゾウの導入調査を実施。
24年度の主な取組内容(予定)		
「生物多様性さっぽろ戦略」を策定。		都市環境林用地を引き続き取得。
アジアゾーンの建設工事竣工・アフリカゾーンの設計。		ゾウの導入調査を引き続き実施。
遊具広場の実施設計、建設工事		環境教育プログラムの推進のため、講演会や自然探索会など、年間通して12回の参加型環境教育イベントを開催
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【生物多様性推進事業】23年度に実施した現状調査の結果、生物多様性の現状や重要性に対する認識について、市民や事業者等への理解や意識が十分とは言えないことや、自然環境に関する科学的知見が不足していることなどが判明したため、市民や事業者などへの一層の普及啓発と併せて、多様な主体と連携したモニタリング等の取組を推進していくことが必要である。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【生物多様性推進事業】普及促進及びモニタリング等の実施にあたっては、市民や事業者などに対し、ホームページ等による情報発信を行うほか、より自発的な理解の深化や問題の発見等につなげられるよう、参加型・体験型などの実施方法を検討・工夫していく。		
協働の状況		
【みどり豊かな街づくり支援事業】札幌市公園ボランティア登録制度により、市民が登録し、公園等の場でみどりに関わる活動を実施。		
【地域と創る公園再整備事業】公園の計画案の作成時には、地域住民とのワークショップなど意見交換の場を設けて、ニーズの聞き取りを実施し、整備内容に反映。		
【生物多様性推進事業】戦略の策定にあたっては、アンケートやワールドカフェにより、市民活動団体等の意見も伺いながら検討。		